

ジャクパ特別記念セミナー

基調講演 13:30～15:00

早稲田大学 人間科学学術院 教授/医学博士
日本幼児体育学会 会長

前橋 明 氏

学力低下・体力低下、心の問題に歯止めをかける 幼児期からの生活リズムづくり

早稲田大学前橋研究室では、生活習慣調査や体力・運動能力テストを実施、行政や保育・教育機関等とも連携し、社会問題となっている子どもたちの心とからだの問題点を見だし、分析と考察から改善策を提案しています。

■ プロフィール

米国ミズーリ大学で修士(教育学)を、岡山大学で博士(医学)を取得。倉敷市短期大学教授、米国バーモント大学客員教授等を経て、2003年4月より現職。乳幼児期からの体温、睡眠、食事、運動量などを体系的に調査、分析、研究。著書に『乳幼児の健康』、『いま、子どもの心とからだに危険はない』(大学教育出版)などがある。



第1講座 15:10～15:55

働きやすい保育職場のICT化グランドデザインづくり

事務処理の効率化、保育活動の充実化、保護者との連携強化など、ICT活用に期待するものは様々ですが、効果を実感するためにはシステム選定の前にICT化のグランドデザインを作成し、職員の皆さんとも共通認識を持つことが重要です。

株式会社サンロフト 代表取締役 松田 敏孝 氏

1992年にIT企業(株)サンロフトを設立し、代表取締役社長に就任。「テクノロジーを親しみやすく」「明るく夢のある情報化社会の実現」を経営理念に掲げ、システム開発、Webサイト制作、IT教育、マーケティング事業などを展開。ICTを活用した企業の働き方改革、官公庁の地方創生事業にも多数関わる。



第2講座 16:05～16:45

ジャクパ体育指導セミナー ～保育の現場の先生方に～

来年度からの保育中の安全な運動遊びのために、マット運動や跳び箱運動の補助法をレクチャーします。さらに、幼児体育指導で48年の実績を誇る株式会社ジャクパが運動会に新たな彩をプラスするような種目をご提案します。

株式会社ジャクパ

昭和47年創業以来、「幼児スポーツ指導」を中心に次世代を見据えた事業を展開。国際化に向けた「ネイティブ英会話」の導入、自然の中から豊かな心を学ぶ「野外教育活動」、園環境の充実をサポートする商品販売する他、東南アジア地域へのスポーツ文化提供にも積極的に挑戦するなど、多方面から幼児教育を見つめ、考え、取り組んでいる。

日時

2020. 2月 11日 火

受付開始 13:15
13:30～16:45

定員

先着30名

参加費無料

会場

リファレンス駅東ビル 7階 会議室C

日時

2020年2月11日(火)

13:30~16:45 (13:15受付開始)

定員
先着**30**名

場所

リファレンス駅東ビル 7階 会議室C

(福岡県博多区博多駅東1-16-14)

会場までのアクセス

● 自家用車でお越しの場合

都市高速「博多駅東」出口より約3分

● 電車でお越しの場合

JR博多駅筑紫口より徒歩約4分



参加お申し込み方法



Webから
お申し込み

右記 QR コードを読み取りご入力画面へお進みいただくか、
右の URL にアクセスの上、お申込みください。▶ <http://ur2.link/0mBG>



FAXから
お申し込み

このFAXお申し込み用紙に必要事項をご記入の上、
ジャクバ講演会事務局(042-345-8088)宛にFAXにてご返信ください。

FAXお申し込み用紙

ジャクバ講演会事務局 **042-345-8088**

フリガナ			
貴園名 法人名			
ご住所	〒	—	都・道・府・県
電話番号		FAX	
フリガナ			役職
参加者氏名①			
フリガナ			役職
参加者氏名②			

※先着順の受付となります。参加定員 30 名 (定員になり次第締め切ります)

※当日は、各自お名刺を 2 枚ご持参ください。

担当